

神戈陵を渡る風3

令和5年度 川辺高校 校長通信 第136号(通算)

令和6年1月26日(金)発行

お正月だと思っていましたが,来週前半で1月が終わり,2月がやってきます。三学期の日の進み方は超特急のよう感じます。先週の土,日曜日には,大学入学共通テストが開催されました。本校の3年生は,鹿児島国際大学で受験しましたが,今年の鹿児島の共通テストは,例年になく暖かい天候の中での実施でした。この日は,大雪になったり寒波到来でとても厳しい環境になることが多かったのですが,今年のような状況は初めてでした。全国的には,東京では初雪を観測し,石川県では地震の影響で大変な思いをした受験生も沢山いました。受験はもう少し続きます。 **頑張れ!! 受験生**



紅梅が昨年より20日ほど早く1/12に開花!

学 年 朝 礼

令和6年1月15日(月)

【1年生】 堂下先生のお話し



先日,一番下の娘と話をしていたら娘が千と千尋の神隠しの中の千尋の台詞を口ずさんでいるのに気づきました。結構長い台詞なのにしかも正確に。私は車に娘達を乗せて移動する時はスタジオジブリのDVDを見せることにしています。彼女はまだ文字の読み書きができないので聞き覚えだけです。とても驚きました。外国語の教師をしているので,聞くことはとても大切だとは十分に理解していたつもりでしたし,自分の学習体験においても読んだり聞いたりしていろいろなものを覚えてきましたが,聞くだけでこんなに憶えられるんだなという驚きを感じました。

もちろん日本語と英語は,文法・語彙・音などを取り上げただけでも全く異なる言葉です。英語の習得には母国語の習得よりもものすごい労力が必要ですが,娘の事例と共通して最も大切なことは繰り返すことなのです。私たちは音を聞き,それを繰り返す事で色んな事を憶えてきました。外国語も同じです。家で本を声に出して何度も読んでみてください。きっと身につくはずです。がんばってください。

【2年生】 前村先生のお話し



今日は僕が「今」の皆さんにぴったりだと感じている曲を紹介したいと思います。今,皆さんは勉強や部活動,ボランティアなど日々色々なものに励んでいると思います。時間が足りなかったり,休みが欲しいと感じることもあると思います。そんな「今」の皆さんにぴったりで,その「今」をシンプルに表現している曲です。その曲はマカロニえんぴつさんの「青春と一瞬」という曲です。この曲のサビの部分の「いつでも僕らに時間が少し足りないのは 青春と一瞬がセットだから」という歌詞が今の皆さんに重なっていると感じています。やることが多くて時間が足りなかったり,時には無気力になることもあると思います。でも,この3年間は二度と帰ってはこないし,この日々が過ぎるスピード感は人生全体で考えるとほんの一瞬だと思えます。その人生の中で一回しか与えられない一瞬の中に今皆さんはいます。だからこそ皆さんには「今」という「青春」をみんなで感じながら夢や目標に向けて一瞬,一瞬を大切に過ごしてほしいと思います。

南薩地区高文祭

令和6年1月16日(火)

指宿市民会館にて南薩地区高等学校総合文化祭が開催されました。川辺高校からは、美術部と書道部の作品の展示と音楽部の演奏参加がありました。南薩地区内の高校生による文化の交流も大切なことです。



指宿から見る桜島はいつも見慣れている姿と違って

小論文講座

令和6年1月17日(水)



昨年9月に引き続き、第一学習社から講師の田中潤一先生をお招きして、小論文講座(3年生対象)を行いました。午後からは、1・2年生対象とした講座も開かれました。

職の魅力発見プロジェクト

令和6年1月24日(水)

大雪の日でしたが県内企業の方を講師としてお招きして職の魅力について講演をしていただきました。県内で起業している方々のお話を実際に聞く機会はとても大切です。

1人目は、有限会社エスランドル専務取締役 上釜文字子様です。



2人目は、ドーン・ワークス株式会社代表取締役 宇都博典様でした。

